I-O DATA

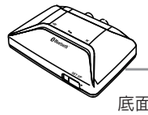
B-MANU200845-02

NVBTH シリーズ

はじめにお読みください

●箱を開けたら

- ☐ 本体



底面に貼付



ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

シリアル番号（S/N）は本製品に貼られているシールに「1234567」のように印字してあります。

- ☑ はじめにお読みください（本書）
- ☐ セットアップガイド
- ☐ 保証書
- ☐ マジックテープ　×2 枚
- ☐ 結束バンド　×2

- ☐ ケーブルクランプ　×3 個

- ☐ シガーハーネス (2m)
- ☐ オーディオピンプラグケーブル
- ☐ オーディオミニプラグケーブル
- ☐ ハンズフリー TEL コード（ケーブル添付モデルのみ）

イラストと実物とは異なる場合があります。

●本製品の概要

本製品は Bluetooth 搭載携帯電話機とカーナビを接続し、インターナビ・プレミアムクラブの情報サービスおよびハンズフリー通話機能を使用するための製品です。また、オーディオ出力機能も備え、Bluetooth を搭載した携帯電話機等で再生された音楽を車載オーディオで聞くことができます。

ケーブル不要ですっきり！

携帯は服の中、鞄の中で OK
社内に置き忘れないので安心

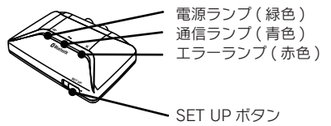


●対応機種・仕様

ナビゲーション I/F 部	PDC 用 16 芯メス
電源電圧	ＤＣ12Ｖ
消費電流	100mA（MAX）
使用温湿度範囲	+5 ～ 35℃ 80% 以下（結露なきこと）
保存温湿度範囲	-20 ～ +60℃　80% 以下（結露なきこと）
質量	約 80g
通信距離	10m
外形寸法	96.3(W)x66.7(D)x22.5(H)mm
適合規格	TELEC　Bluetooth Ver.2.0 +EDR

現在対応している携帯電話/対応カーナビについては 弊社ホームページで案内しています。
ホームページアドレス：　http://www.iodata.jp/

●各部の名称



■ランプについて

電源ランプ（緑）	電源投入時に点滅します。
通信ランプ（青）	Bluetooh 通信時に点滅、ペアリング時に高速点滅します。
エラーランプ（赤）	接続失敗時に点滅します。

■アラームについて

ピッ	操作音
ピッピッ…ピッピッ…	着信音（着信音出力未対応携帯電話のみ）
ピー	Bluetooth 通信開始
ピーピー	Bluetooth 通信切断

●使用上の注意

通信速度に関する注意事項

通信速度は以下のようになります。

・最大 9.6kbps

これは、カーナビの PDC 用ケーブルを使用するため、本製品とカーナビ間の通信速度が PDC(MOVA) と同等となるためです。
FOMA 端末に表示される通信速度とは異なりますので、ご了承ください。

その他の注意事項

○本製品とカーナビの着脱は双方共電源が入っていない状態で行ってください。電源が入った状態での着脱は故障の原因となります。

○以下の機能には対応しておりません。
TV 電話機能／マルチアクセス機能／キャッチホン機能／データ通信中の音声着信機能／割り込み通話機能／３者通話機能／メモリダイヤル番号指定発信機能

○お使いの携帯電話機やカーナビの機種によっては、以下のような現象が発生する場合がありますが、これは本機の仕様ですので予めご了承ください。

1．音声通話の着信に対し、応答を保留した場合
・保留中に相手からの音声がこちらに聞こえる
・携帯電話機を操作して応答保留にしたとき、カーナビに通話中、もしくは一瞬通話終了と表示される

2．発信の際、呼び出し音が聞こえる前に携帯電話機を操作して発信を中止した場合、カーナビの画面表示が発信中もしくは通話中のままになる

3．携帯電話機を操作して発信した場合
・カーナビの画面に発信中と表示されず、呼び出し音がスピーカーから聞こえない
・カーナビのマイク・スピーカを使用して通話が開始できるまで十数秒かかる

4．携帯電話機に相手の電話番号が表示されているにもかかわらず、カーナビの画面では電話番号非通知または通知無しと表示される

5．発信時に相手が電話に出なかった場合、50 秒ほどで発信を中止して待ち受け状態に戻る

○特別な指示のない限り、本製品に接続中の携帯電話機は操作しないでください。誤動作や故障の原因となるおそれがあります。

○携帯電話機やオーディオ機器によっては、本製品との接続が途切れてしまうことがあります。その場合は再度接続しなおしてください。

●困ったときには

Q 本製品にハンズフリー TEL コードが接続できない

A コネクタの向きを間違えている
→コネクタの向きを確認してから、接続してください。

Q 本製品の電源が入らない（ランプが点滅しない）

A **シガーハーネスが正しく接続できてない**
→シガーハーネスが正しく接続されているか、確認してください。

Q 登録（ペアリング）ができない。

A **他の Bluetooth 機器と通信している**
→本製品が他の機器との Bluetooth 通信中は登録作業を行うことができません。
Bluetooth 通信を終了させてから、登録作業をやり直してください。

A **決められたパスキーを選択していない**
→オーディオプレイヤーによっては、登録する機器のパスキーが決められています。登録するオーディオプレイヤーの取扱説明書でパスキーを確認し「0000」か「1212」を選択して登録して下さい。
パスキーが上記のもの以外の場合は、本製品では利用することはできません。

Q Bluetooth 接続ができない

A **本製品に Bluetooth 機器が正しく登録（ペアリング）されていない**
→本製品に Bluetooth 機器が正しく登録されているか、ご確認ください。また、本製品に登録できる Bluetooth 機器はハンズフリー用機器・オーディオ用機器を含めて合計 2 台までです。3 台目以降を登録すると、登録順の古いものから削除されるため、再度登録し直す必要があります。

A **オーディオ再生中は他のハンズフリー機器の検索をおこなえません。**
→オーディオを止めた後に、携帯電話機の Bluetooth 機能を有効にし、他デバイスからの検出が可能となるように設定します。
その後、本製品の「SET UP」ボタンを「ピッ」と音がするまで押してください。
Bluetooth を有効にした携帯電話機を検索します。

Q ハンズフリー通話・データ通信・電話帳転送ができない

A **本製品に携帯電話機がハンズフリー機器として登録されていない**
→本製品に携帯電話機がハンズフリー機器として正しく登録されているか、また、Bluetooth 接続されているかご確認ください。
セットアップガイドの接続方法をご確認の上、再度登録して下さい。また携帯電話機の電源を入れなおしてください。

A **携帯電話機によってはハンズフリーとオーディオの両方の接続をおこなうとデータ通信や電話帳転送ができない場合があります。**
→Bluetooth 接続のうち、データ通信や電話帳転送の間は、オーディオ接続を無効にしてください。

Q 音楽再生ができない

A **本製品に携帯電話機がオーディオ機器として登録されていない**
→本製品にオーディオ機器として正しく登録されているか、Bluetooth 接続されているか、ご確認ください。

A **オーディオ機器の出力先が Bluetooth 側に設定されていない**
→携帯電話機のオーディオ機器の出力先を確認して本製品を出力先にしてください。

●必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■表示について

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を追う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠危険

分解禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

⚠警告

禁止

ダッシュボードの上には設置しないでください
高温による本製品の変形・故障や電池の不良の原因となるだけでなく、本体の故障や火災の原因となります。

厳守

本製品を使用する場合は、本製品を接続する携帯電話のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器メーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

発火注意

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
シガーライター用ソケットから本製品を抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

厳守

本製品の取り扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことに注意してください。
●接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり、火災の原因になります。

水ぬれ禁止

本体を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や本製品の故障の原因となります。

禁止

故障や異常のまま、通電しないでください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

禁止

運転者は走行中に本製品を操作しないでください。
走行中に操作するとわき見運転になり、事故の原因となりますので、絶対におやめください。
操作するときは安全な場所に車を止めてからおこなってください。

禁止

自動車の中では本製品を以下の場所に設置しないでください。
●運転や移動の妨げになるところ
●同乗者に危険があると思われるところ
●不安定なところ
●灰皿の上
●熱くなるところ
●直射日光のあたるところ
●前方の視界を妨げるところ
●本製品の画面がフロントガラスに映り込むようなところ（夜間トンネル内など）前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因になることがあります。

厳守

本製品はしっかりと固定してください。
走行中に本製品の位置を変えたり、本製品を固定しようとしてハンドルから手を離したりすると事故の原因となります。

⚠注意

禁止

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所
●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）
●静電気の影響の強い場所
≪使用時のみの制限≫
●保温・保湿性の高いものの近く（じゅうたん・スポンジ・ダンボール・発泡スチロールなど）

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

厳守

ケーブルについて
●ケーブルは足などに引っかからないように、配線してください。
足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります
●熱機器のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。
●動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になります。

厳守

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、次の連絡先へお問い合わせください。

【連絡先】サポートセンター　【電話】金沢 076-260-3644
東京 03-3254-1144

2.4　FH　1

2.4：2.4GHz帯を使用する無線設備を表す
FH：変調方式を表す
1：想定される与干渉距離を表す(<=10m)
：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避不能であることを意味する。

●ふろく

修理について

■修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書【困ったときには】や弊社ホームページの製品 Q&A をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください）

故障と判断された場合は、右記内容を参照して、本製品をお送りください。

■修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
・保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・ お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）

■修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアル NO. 、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所 / 氏名 /（あれば）FAX 番号］，日中にご連絡できるお電話番号，ご使用環境（機器構成、車種 など），故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・ 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒 920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

■修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、弊社サポートセンターにて受け付けています。

1 まず、弊社ホームページをご確認ください。
サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/　製品Q&A

2 それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。

住所：〒920-8513　石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：本社 **076-260-3644**　東京 **03-3254-1144**
※受付時間 9:00 ～ 17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社 **076-260-3360**　東京 **03-3254-9055**
インターネット：　**http://www.iodata.jp/support/**

お知らせいただく事項について
・製品名　・ご利用車種
・携帯電話機種
・トラブルの状態

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

● 仕様および外観は製品改良のため、予告無く変更する場合があります。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Bluetooth®はその商標権者が所有しており、株式会社アイ・オー・データ機器はライセンスに基づき使用しています。
● インターナビ・プレミアムクラブは本田技研工業株式会社の運営するサービスです。
● マジックテープは株式会社クラレの面ファスナーの登録商標です。
● FOMAは株式会社NTT DoCoMoの登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：**http://www.iodata.jp/support/**
2007. 11.30

Copyright (C) 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.